

令和7年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

自治体名	田原本町		
連絡先			
試験担当課	田原本町職員任用試験委員会		
所在地	奈良県磯城郡田原本町890番地の1 田原本町役場人事課内		
電話番号	TEL : 0744-34-2056 FAX : 0744-32-2977		
ホームページURL	jinji2@town.tawaramoto.nara.jp		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>豊かな歴史と自然に育まれた田原本町は奈良盆地の中央部に位置し、東西約5.8キロメートル、南北6.1キロメートル、総面積は、21.09平方キロメートル。東部を大和川、中央部を寺川、西部を飛鳥川、菅我川がそれぞれ北流し、これらの河川にはさまれた平坦地として形成され、豊かな田園都市という風貌を見せています。交通では、近鉄橿原線田原本駅や近鉄田原本線西田原本駅、京奈和自動車道田原本ICを有しており利便性が高く、また、温暖な気候と肥沃な大地に恵まれた暮らしやすい町です。田原本町には、田園風景が広がる豊かな自然環境のほか、日本のルーツを感じさせる弥生時代の唐古・鍵遺跡をはじめとする数々の史跡が点在し、これらを守りながら広域交通網の整備による都市機能を活かした田原本らしいまちづくりを行っています。役場では、健康経営優良法人2024、2025と県内自治体で唯一認定され、働きやすい職場づくりにも取り組んでいます。</p>		
職員数	約250人（会計年度任用職員は含まない）		
先輩職員紹介			
採用年度	令和5年度		
田原本町の職員になった理由	<p>前職では民間の建設会社で施工管理に携わり、設計図通りに高い精度で工事を完成させることを求められる現場に従事していました。その中で、「なぜこの設計になっているのか」といった疑問や提案の意識が自然と芽生えるようになりました。行政の土木技術職は、まちの将来像を描きながら、何もなかったところから計画を立て、形にしていく役割です。自分が現場で積み重ねた経験は、施工の実現性や維持管理のしやすさを考慮した計画づくりに活かせると考え、公務員の道を志しました。なかでも田原本町は、防災・都市計画・道路維持といった分野で積極的に取り組んでおり、自分の知識と経験を広い視野で役立てられる職場だと感じて入庁しました。</p>		
1日のスケジュール(例)	<p>AM9:30 就業開始 (2児の父であり、子どもの保育園の送迎のため、フレックスタイム制度を活用して就業時間を変更しています) AM9:30~PM0:00 事務作業（設計積算、課内資料作成、地元協議等） PM0:00~PM1:00 昼休憩 PM1:00~PM2:30 現場作業（現場管理、現地測量等） PM2:30~PM6:15 事務作業（午前の続き、現場作業に伴う図面修正等）</p>		
仕事のやりがい	<p>田原本町で働く中で、日々、自分の仕事が町の役に立っていることを実感しています。特に、防災公園や道路整備など、町民の安全・安心に関わる分野で、これまでの経験を活かせることに魅力を感じています。また、限られた予算や人員の中で、どうすれば最大の効果を出せるかを考え、効率的な行政運営を進めることにも手応えがあります。都市計画や道路維持といった業務では、設計や工事が町民の暮らしに与える影響を一つひとつ丁寧に考えながら進めています。新たな課題への挑戦が続く中で、町の未来に少しでも貢献できることに誇りを持ち、日々の仕事に取り組んでいます。</p> <p>そして、こうした取り組みが奈良県内で“第一号”として実現することが多いのは、「こういうことをやってみよう」という職員の思いが、実際にかたちになっている証だと感じています。挑戦が実を結ぶ現場に立ち会えることこそが、この仕事ならではの魅力だと思っています。</p>		
受験者へメッセージ	<p>仕事はどんな場面でも避けて通れませんが、せつかくなら、自分がやりがいを感じて楽しんで取り組むことが大切だと思います。田原本町には、地域の未来を作り上げるために自分の力を活かし、成長できる環境があります。単に業務をこなすのではなく、町民の生活に影響を与え、地域の発展に貢献する充実感を感じながら働ける場です。ぜひ、一緒に町の未来をつくり、共に成長していけたら嬉しいです。</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	前例にとらわれず、自分なりに課題をとらえ、柔軟に対応できる方。そして、挑戦を楽しめる方！		
担当業務の具体例	<p>道路ストックの維持管理の推進 町が管理する道路や橋梁などのインフラについて、維持補修工事の監督に加え、長寿命化やコスト削減を見据えた効率的な維持管理のあり方を計画・検討しています。</p> <p>防災・減災事業の推進 雨水貯留施設などの整備に関する工事監督を行うとともに、地域防災力の向上に向けて、住民一人ひとりが「自分ごと」として防災を考えるきっかけづくりにも取り組んでいます。</p> <p>まちづくりの推進 田原本駅周辺の活性化に向けたまちづくり計画の検討・推進を担当。地域の魅力向上や将来像の実現に向け、庁内外の関係者と連携しながら、計画づくりを進めています。</p>		
勤務時間	原則として、8：30～17：15（12：00～13：00休憩）		
採用ステップ	<p>○第2次試験（個別面接） 11月中旬予定 ▼ ○最終合格発表 12月上旬予定 ▼ ○任命権者による健康診断 ▼ ○採用者の決定</p>		



自治体名	田原本町	
福利・厚生（待遇）		
初任給	令和7年4月1日採用の月給（初任給）：月給220,000円程度（大学卒の場合） 月額188,000円程度（高校卒の場合） ■採用前の経歴などに応じて加算される場合があります。	
手当	給与のほか、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。	
昇給	年1回	
賞与	年2回（6月、12月）	
休日休暇	<p>原則として土曜日、日曜日、祝日 ※勤務公所によっては、休日が変更される可能性があります。</p> <p>【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護休暇、リフレッシュ休暇（旧 夏季休暇）、ボランティア休暇、生理休暇、育児休業 など</p> <p>【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前まで、1日あたり2時間を上限に取得可 子育て部分休暇：小学3年生まで、1日あたり2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：中学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の産前産後8週間の期間中に5日の範囲内で取得可 育児時間休暇：1歳未満の子の育児のため、1日2回それぞれ30分以内の期間で取得可</p>	
その他福利	<p>○健康管理 定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）、健康相談（月2回）などを実施しています。 奈良県市町村共済組合より、人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度があります。</p> <p>○給付・貸付 病気やけが、育児・介護、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。</p> <p>○施設利用 対象となっている宿泊保養施設を利用される際に一部助成制度があります。</p>	
参考情報		
研修	<p>田原本町職員として、何事も自分ごとと捉えて全体最適を第一に行動し、前例に囚われずよく考えて前向きな挑戦ができ、そして誰もがプロフェッショナルであるという前提に立ち、互いに尊重し合う、そんな職員像を目指し誰もが成長できる環境を実現するため、以下の様な研修を実施・参加しています。</p> <p>【田原本町が実施する研修】 新規採用職員研修、コンプライアンス研修、ハラスメント防止研修、セキュリティ研修、個人情報研修、階層別意見交換会 他、時々々の課題に合わせた研修を実施 【奈良県市町村職員研修センターが実施する研修】 土木技術職員研修、窓口・電話対応研修、パソコン研修、契約事務研修、話し方・説明力向上研修、ハードウェア対応研修、他</p>	
配属・異動・昇任	<p>【配属・異動について】 入庁2年目からは、本人の適性や、年1回提出していただく自己申告書に記入された希望や体調、育児・介護状況などを参考にして配属先が決定されます。</p> <p>【昇任について】 昇任は試験、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 補職によっては試験制度を実施していない場合もあります。 基本的な職制は以下のとおりです。 主事級＞主査級＞係長級＞課長補佐級＞主幹級＞課長級＞次長級＞部長級</p>	
平均勤続年数	16.2年（令和7年4月1日時点）	
有給休暇取得日数	平均13.8日（令和6年度実績）	
管理職の女性比率	24.6%（教育職除く、令和7年4月1日時点）	